



会員卓話 傅 健興会員

当クラブは 1993 年 10 月に神田 RC の子クラブとして創立しました。チャーターメンバーは 38 名。錚々たるメンバーが会員になり、私のような若輩者が入っているのだろうかとプレッシャーを感じたものです。

また、チャーターナイトは帝国ホテルの富士の間を借し切り、大変豪華で荘厳だったことを鮮明に覚えております。残念ながらチャーターメンバーは、八木書店の八木 壮一さんと小池 正先生と私の 3 名になってしましましたが、最盛期には 50 名近く会員がいました。会員数は減少しましたが、活発に活動しているクラブの雰囲気は創立当初の勢いのあった時のクラブを思い出します。私もお手伝いをしたい気持ちはあるのですが、いろいろな事情があり、お役に立てず心苦しく思っています。しかし、この調子でいけばお茶の水 RC はまだ発展すると思います。

お茶の水 RC のシンボルのクラブバナーの由来ですが、旧神田区と呼ばれたこの地域は、江戸の昔、旗本屋敷を中心に、学者、武芸者、職人、商家と町奴の住む活気溢れた庶民の町でした。中でも京の祇園祭、大坂の天神祭と共に日本三大祭と呼ばれる「神田祭」は、往時の歴史そのままに勇壮かつ華麗に今も人々を魅了しています。私たちのクラブバナーは、神田神社に所蔵されている貴重な文化財「神田明神祭礼絵巻」に描かかれている神田祭のなかでも、祭りのシンボルともいえる「神輿」をデザインしました。

ロータリーは他クラブとの交流は大事な事の一つです。月曜日から金曜日、どこかで例会を開催していますので皆さんもメーキャップして下さい。大変勉強になります。私も他クラブでメーキャップをしたり、卓話で訪問したりましたが、それぞれのクラブには特徴があり、良い経験になりました。その中でも当クラブは、設立当時から他のクラブにはない、厳格さよりも和気藹々とした雰囲気があります。他クラブの方からも、居心地がいいクラブとの評価があり、嬉しい思いをしました。

私が 2005-06 年度の幹事の時に、千代田 5 クラブ幹事会がありました。コミュニケーションを計るための会です。現幹事、前幹事、次期幹事が年 3 回集まります。これは良い会だと思います。この会は欠席者がなく、皆さん優先的に出席して下さいます。

奉仕活動は重要ではありますが、会員同士の交流を深めるため、グルメ交流会（味佳久会）を頻繁にやっていました。メインのメンバーが亡くなられたり、多忙のため現在休止していますが、皆様からご要望がありますので、再開できたら面白いと思っております。昼の例会では時間に追われコミュニケーションが取り辛いです。チャーターメンバーでありながら出席できず大変心苦しいですが、若い世代にこれからクラブを盛り立てて頂きたいと思います。

75 年間、神保町で生きてきました。初めは料理人としてスタートしましたが、料理界は職人の世界です。

（ロンシーメン）という細い麺を出した時も話題になりました。有難くラッキーでした。カレーは賄い料理でしたが、定番メニューになりました。農薬について問題があった時期がありました。私は有機野菜、有機農法に興味があり、地産地消の食材を日本全国から仕入れていました。NHK で取り上げて頂いた

ので広く認知されるようになり、お蔭様で潤っています。今はお店を弟と息子に託し、私は奉仕活動や団体活動を行っております。

75 年間、神保町で生きてきました。初めは料理人としてスタートしましたが、料理界は職人の世界です。料理界に入るとは私は思っていませんでしたが、偶然にも入ることになりました。その頃は大学出の職人は毛色が変わっていました。しかし、どうせやるなら人がやらないことに挑戦しようと思い、上海ガニと紹興酒の世界では一番になろうと思ってやってきました。お蔭様でマスコミに取り上げて頂き、テレビは 60 本近い番組に出演しました。

代表的なものを編集しましたので皆様にご紹介させて頂きました。お時間がある時にお目通しいただければ幸いです。

テレビの料理番組にはほとんど出演しています。唯一出演していないのが、「料理の鉄人」です。「料理の鉄人」だけは出ではいけないと料理研究家の岸朝子先生に釘を刺されました。岸先生は私どものお店のファンでした。「料理の鉄人は一つのショーです。出演すれば負けることになります。上海蟹で負けるわけにはいかないでしょう」と言わっていました。岸先生の言う通り出演を拒み続けてきました。

私は神保町の歴史について興味があり勉強しました。雑誌などで発表したり、「中国料理と文化について」など、東京大学、早稲田大学、明治大学などで講義をさせて頂いたりした思い出があります。

これからは晴れやかな場には出で、静かにフェードアウトし、元気なうちに人生を楽しみたいと思っております。

先日沖縄で、偶然にも 2010-11 年度の医師で岡山のガバナーの方に会いました。ロータリーはいいことがたくさんありますので、ロータリークラブを積極的にアピールすることが良いと思います。

ソムリエの田崎真也氏と私は、「出張料理人」をやっていた頃からの仲間です。NHK の「料理の食彩」のクリスマス特集で、田崎真也氏が料理を作つて私が評価するというおもしろい企画がありました。思い出深い番組です。

「チューイーですよ！」は年 2 回ぐらい取材を受けました。数多くの動画の中から代表的なものを残しました。私がバイキングを始めたり、新しい試みをすると、有難いことに取材の申し込みがありました。中華でお昼のバイキングや龍鬚麺（ロンシーメン）という細い麺を出した時も話題になりました。有難くラッキーでした。

カレーは賄い料理でしたが、定番メニューになりました。農薬について全国的に問題があった時期がありました。私は有機野菜、有機農法に興味があり、地産地消の食材を日本全国から仕入れていました。NHK で取り上げて頂いたので広く認知されるようになりました。お蔭様で潤っています。

今、お店は弟と息子に託し、私は奉仕活動や団体活動を行っております。

★傅 健興会員の歴史 <https://bit.ly/3yP4aS>